

個別業績予想の概要(対前年同期比較)

平成25年3月期第2四半期(累計)の収支見通しにつきましては、収入面では、販売電力量の減少や本州方面への融通電力量の減少などから、売上高は減収となる見通しであります。

支出面では、発電設備に係る定期検査費用の減少に加え、石炭火力の稼働を高めるなど経営効率化に努めましたが、泊発電所停止日数の増加による燃料費の増加などにより、経常損益は損失となる見通しであります。

以上により、当第2四半期(累計)の売上高は2,670億円程度となり、営業損益は390億円程度の損失、経常損益、四半期純損益はそれぞれ470億円程度の損失となる見通しであります。

(億円)			
	25年3月期第2四半期(累計) 見通し ①	24年3月期第2四半期(累計) 実績 ②	増 減 ①-②
売 上 高	2,670	2,946	△ 280
営 業 損 益	△ 390	170	△ 560
経 常 損 益	△ 470	104	△ 570
四 半 期 純 損 益	△ 470	40	△ 510

【経常損益の変動要因】

